

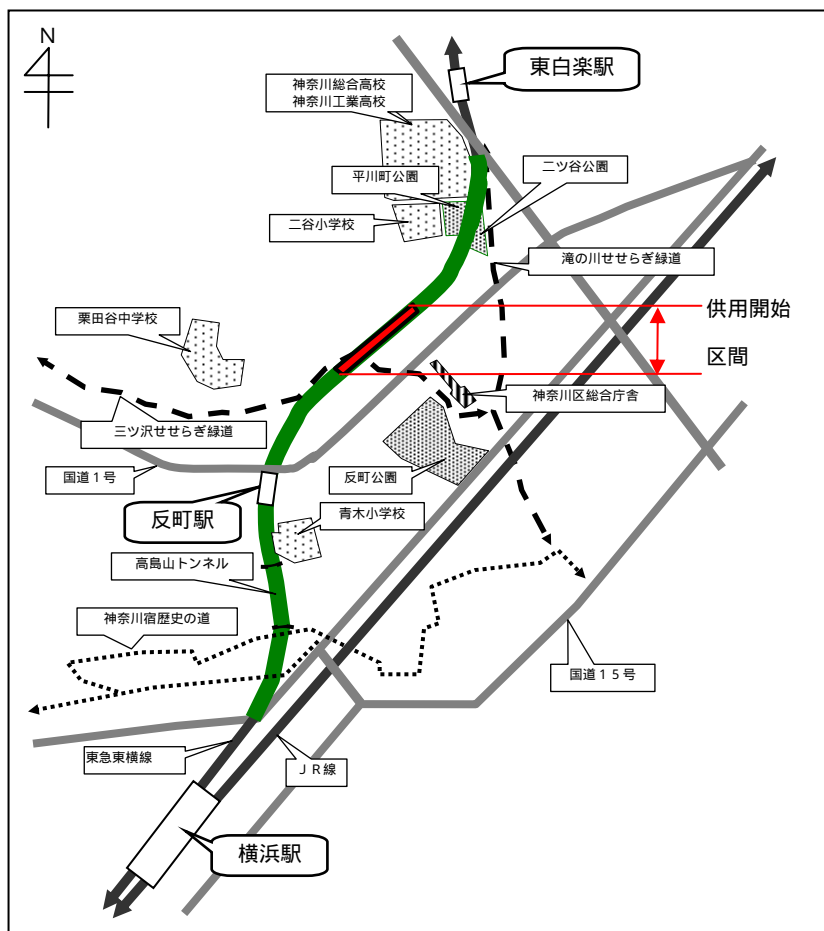


散歩道づくり通信

2006.8.25 編集・発行 / 横浜市都市整備局鉄道事業課



地域の皆様と一緒に計画を進めてきた
“東横フラワー緑道”の一部がよいよオープン!!
 運営管理委員会も設立しました



みなとみらい線と東急東横線の相互直通運転により地下化された、横浜駅～東白楽駅間の跡地については、周辺にあるせせらぎ緑道等とプロムナードのネットワークを形成するため、緑道(公園)として整備を進めています。

この緑道の基本計画案は、地域の皆様がワークショップにより作成し、横浜市はこの計画案を基に設計を行いました。できあがった設計案についても、地元説明会を開催し、皆様の意見を反映させてまいりました。(過去の散歩道づくり通信をご覧ください。)

このような過程を経て、皆様と一緒につくってきたこの緑道が、一部区間ではありますが、平成18年7月29日にオープンしました。今回オープンしたのは、全長約1.4km・

14,000㎡のうち、広台太田町付近から反町3丁目付近までの約250m・3,000㎡の区間です。

この一部オープンに合わせ、沿道の自治会町内会、商店会、小・中学校、福祉団体、ボランティア団体等の代表を委員とする『東横フラワー緑道運営管理委員会』が平成18年6月に設立され(裏面参照)地域による自主的・持続的な運営管理を行います。

今後も、より良い緑道を皆様と一緒に作るために事業を行ってまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

*「散歩道づくり通信」は、都市整備局ホームページでもご覧になれます。また、基本設計概要やこれまでの活動等につきましても、バックナンバーに掲載しております。ぜひ、ご覧ください。
 ホームページアドレス <http://www.city.yokohama.jp/me/toshi/traffic/mm21sen/sanpo/sanpo1.html>

お問合せ先 〒231-0017 横浜市中区港町 1-1
 横浜市都市整備局鉄道事業課 小島、城倉、小野田、齋藤
 電話 671-2655 FAX 663-3415

“東横フラワー緑道” 写真館



平成10年に撮影した広台太田町付近です。旧『新太田町駅』のホームが見えます。



同じく平成10年に撮影した広台太田町です。向かって奥が横浜方面です。



「東横フラワー緑道」プレオープンイベント

平成18年7月29日(土)に、東横フラワー緑道運営管理委員会はプレオープンイベントを開催しました。天候にも恵まれ、200人を超える地域の皆さんが、新しい緑道の誕生を祝いました。



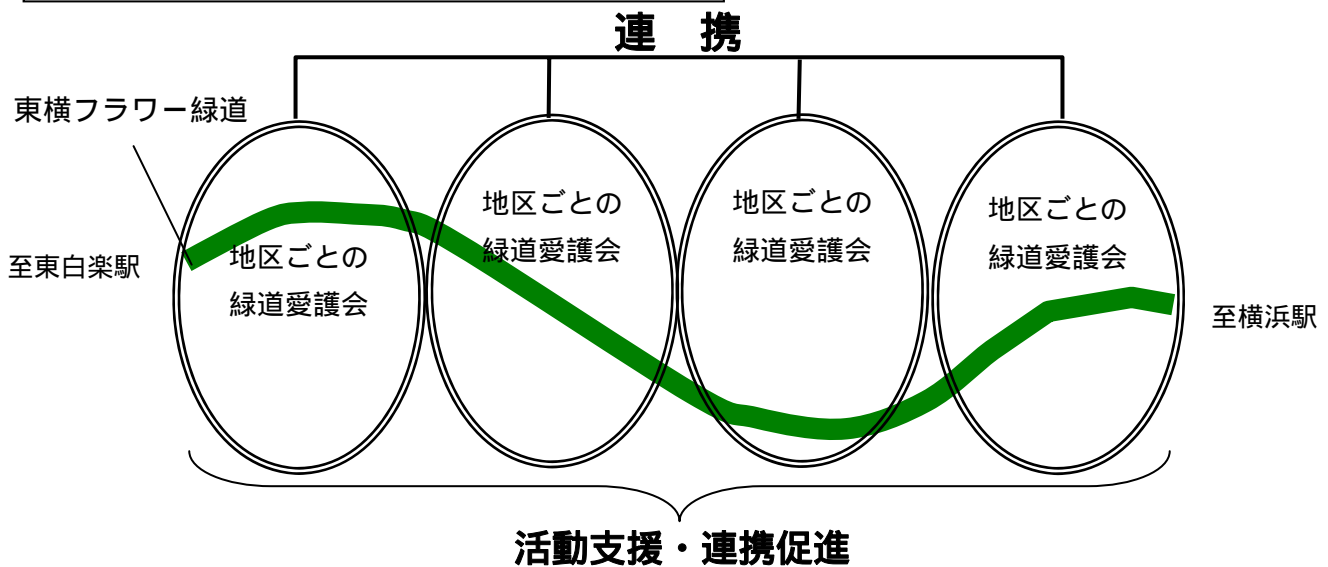
東横フラワー緑道運営管理委員会とは？

公園や緑道の管理にあたっては、行政だけでなく地域みなさんが積極的にかかわることによってよりよい公園や緑道となります。このため、地域の方々を中心に公園愛護会（緑道愛護会）を結成していただき、清掃・除草、草花への水やりなどの管理や花壇づくり、公園や緑道を利用したイベントなどの活用を行っていただいています。

東横フラワー緑道についても、沿道の地区ごとに、地域住民による複数の緑道愛護会の結成が予定されています。東横フラワー緑道運営管理委員会は、その緑道愛護会の活動を支援し、連携を促進させるとともに、地域団体や行政と協力し、緑道の安全性や利便性の向上や、安心して楽しめる緑道の魅力を高めていくことを目的に、平成18年6月に設立されました。

東横フラワー緑道運営管理委員会は、地域住民が主体となって、緑道のよりよい運営管理を行うとともに、東急東横線や神奈川宿といった区民に親しまれた街のシンボルや歴史を緑道に残し、区民の交流を促進させることで、地域の活性化とまちづくりに寄与する活動を持続的に行っていきます。

東横フラワー緑道運営管理委員会イメージ図



東横フラワー緑道運営管理委員会

【区連合町内会自治会連絡協議会、緑道沿道の4地区連合自治会町内会・16自治会町内会・6商店会、緑道愛護会、東横線神奈川区跡地利用世話人会、青木小学校、二谷小学校、栗田谷中学校、区障害者地域作業所連絡会、区連合町内会自治会連絡協議会交通部連絡委員会、区防犯指導員連絡協議会、神奈川宿遊学セミナー】の代表を委員として構成される。

